

令和6年度 第1回在宅医療・介護関係者研修会について(案)

- 1 目的:～切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築～
地域の医療・介護関係者の協力を得て、グループワーク等を通じ、共通理解と情報共有に努め、多職種連携を推進するために研修会を実施する。
- 2 日時:令和6年8月20日 (火) 午後7時～9時
- 3 場所:鷺宮行政センター(旧鷺宮総合支所)4階 407.408 会議室
- 4 定員:80名程度(予定)
- 5 対象者:医師、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員、訪問介護員、保健所職員、在宅医療サポートセンター看護師、地域包括支援センター職員、病院相談員等

6 内容:

第1部 「患者の急変時における救急との情報共有」(30分～60分)

講師:埼玉東部消防組合久喜消防署

星野救急隊長

第2部 グループワーク(20分～) 発表(15分)

普段からできること。しておいたほうがよいこと。

こんなのがあったらいいな。こんなことはできるよ。など

総合司会: 新井病院 院長 関谷 栄 先生

※ワークについて、

7 グループワーク:

班分けについては1グループ10人までとし、10グループの班に分ける。

各グループに多職種が配置されるよう、以下のように参加者人数を事業所ごとに割り振りする。 ※FAX による申込とする。

	医師	歯科 医師	薬 剤 師	訪 問 看 護	居 宅	訪 問 介 護	サ ポ セ ン	保 健 所	包 括	病 院 相 談 員
事 業 所 数			40		30	22	1	1	5	10
参 加 人 数	10	10	16	6	30	6	0	1	10	3

タイムスケジュール(案)

時間	進行状況
18:30	受付
19:00	開会
19:01	挨拶
19:05 (30分～50分)	第1部 講義 「在宅において急変時における救急との情報共有」 質疑応答
19:40～ (30分)	第2部 グループワーク テーマごとにグループワークを行います。 まず、司会、書記、発表者を決めてください。 一言ずつ意見を言ってください。ほめてください。 ●救急隊の講義を聞いて、必要な情報を出し合おう！ ●自分たちは何ができるかを話し合おう！まとめよう！ こんなのがあったらいいな？こんなことはできるよ！など
20:10～ (50分)	発表 できるだけ 10グループ 全員に一言ずつ
21:00	アンケート記入 閉会

研修会の配布資料(案)

- ① 南埼玉郡市入退院支援ルール(パンフレット)
- ② 意思表示ノート (埼玉県医師会パンフレット)
- ③ エンディングノート (久喜市パンフレット)
- ④ 久喜市地域包括支援センターチラシ
- ⑤ あんしんカード(社会福祉協議会R6.6月号)チラシ